

学校だより

NO 2

令和3年5月28日発行



# 倉中だより

伊勢市立倉田山中学校  
伊勢市神田久志本町 1645-2  
校長 伊豆 敏  
電話 22-9415  
FAX 22-2198  
E-mail  
kuratayama@jr.ise-mie.ed.jp

学校教育目標 「心やさしく、たくましく、知性豊かな倉田山中生徒の育成」

【 コロナに負けるな!! 】

感染が拡大しています。引き続き「マスク着用」「手指消毒」「三密を避ける」をお願いします。

## ◇GIGAスクール構想とは◇

中学校では今年度から新学習指導要領のもとでの教育活動が推進されています。学習指導要領は国がおよそ10年ごとに見直しを行う教育計画の基準を定めたもので、教科等でどのような内容を教えるのかが示されています。今回の改訂ではグローバル化、情報化が進む社会で10年先の状況を見据えて、「主体的・対話的で深い学び」とおして、3つの資質・能力（「知識や技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力、人間性等」）をバランスよく育むことが求められています。あわせて、学習の基盤となる資質・能力として「言語能力」、「情報活用能力（情報モラルを含む）」、そして「問題発見・解決能力」を様々な教科等で育ていくことも求められています。

その中でも学習の基盤として示された「情報活用能力」とは、「情報そのものやICTをはじめとする情報技術を活用する力」のことで、IoT、ビッグデータ、AI等の技術革新が進む社会で求められる力でもあります。そのためには、情報手段（ICT機器等）の基本的な操作を文房具の利用と同様の必須スキルと捉えることが必要だと言われています。情報を収集・整理・発信する力、プログラミング的思考、情報モラルや情報セキュリティに関することについての学びも重要になってきます。このような学びをとおして「たくさんの情報の中から、必要な情報を見つける力、正しい情報を見抜く力」などを身につけていくことが大切です。

また、新学習指導要領では「情報活用能力」を育てることと合わせて、これまで以上に教科指導におけるICTの活用が求められています。これまでも授業で行われてきた大型モニタに画像や音声、動画などの教材を映し出すことや、プレゼンテーションソフト等を用いて資料や作品を制作するといった活動に加え、発表や話し合いなどの協働学習でも活用が求められています。

こうした中で国から令和元12月に示されたのがGIGA（Global and Innovation Gateway for Allの略で、「すべての子どもたちに世界規模で革新的な教育の入り口を」という意味。）**スクール構想**です。「児童生徒1人1台のコンピュータ（タブレット）」と「高速通信ネットワーク環境（校内のWi-fi環境）」を整備し、教育のICT環境を整えるというものです。当初は令和5年度までに整備する計画でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により前倒しとなり、令和2年度中に整備されることとなりました。「GIGAスクール構想」＝「オンライン授業」というイメージが強いかもしれませんが決してそうではありません。また、学校の全ての授業がICTによるものにも変わるわけでもありません。GIGAスクール構想で教育におけるICT環境が整うことは、授業でICTを活用する場面が増え、学習効果を高めたり、時間を有効に使えたり、子どもたち一人一人の学習状況を的確に把握して学びを充実させたり、「情報活用能力」を育てたりすることにつながっていきます。

本校でも「1人1台端末」「校内ネットワーク環境」が整いました。日常の授業で活用する場面や、その授業のねらいに応じてどのように活用していくのかを私たち教職員がしっかりと考え、一人ひとりの子どもたちにとって最適の学びと創造性を育む授業の展開につなげていきたいと考えています。

## ◇新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて◇

新型コロナウイルス感染症の「第4波」により三重県でも4月19日から三重県独自の「緊急警戒宣言」を、さらに5月7日から「まん延防止等重点措置」が実施されました。

学校では毎朝の登校前の自宅での検温、生徒玄関での手指消毒、マスク着用、できる限り三つの密を避けることなどを指導し、万一、身近に感染者が出た場合にも、決して差別や誹謗中傷をすることなく、感染した方やそのご家族などの気持ちを思いやることも指導しています。ご家庭おきましても引き続き、できる限りの感染防止対策を行っていただくようお願いいたします。

現在、伊勢市においては北勢地域に比べると新規感染者数は少ないものの、三重県全体の感染状況を見ると、前に比べクラスターの発生や変異ウイルスの感染も含め、感染の広がりを一層身近に感じるようになってまいりました。また、家庭内においても感染が広がっている状況も見られるようになりました。

こういった感染状況を踏まえ、ご家族の方が濃厚接触者に指定された場合及び接触者等にて感染の疑いから「PCR検査や抗原（定量）検査等」を受けることになった場合には、これまで通り、至急学校へご連絡をいただくとともに、校内での感染拡大防止のため、お子様の登校をお控えいただきますようお願いいたします。

ご判断に迷われる場合やご質問等は、学校までご相談いただきますようお願いいたします。なお、登校を控える際は、欠席ではなく、出席停止扱いとし学習課題の提供等による学習支援を行う予定です。

## ◇倉中生の活躍◇

### ○令和2年度 伊勢度会中学生ソフトテニス1年生研修大会（3月27日）

準優勝 堀 寛登（2-4）・川合 宏弥（2-2）

3位 稲森 美人（2-1）・奥野 柚希（2-2）

### ○第37回 三重リレーカーニバル（4月24日）

中学女子4×100mR 第2位 山本 真帆（3-2）・小西 玲実（3-3）

島谷 紗幸（3-5）・黒瀬 唄（3-3）

中学男子走高跳 第2位 渡邊 亮司（3-1） 第7位 橋本 早右（3-1）

中学女子走高跳 第4位 小西 玲実（3-3）

中学男子円盤投 第4位 奥野 泰希（3-4）

中学男子砲丸投 第7位 澤村 雄斗（3-1）

## ◇自転車損害賠償責任保険等について◇

三重県では、令和3年10月1日から、自転車損害賠償責任保険等への加入が義務となります。

その背景として、近年、自転車の危険走行などがニュースになることもよくあり、街中でも信号無視をして、多くの歩行者が横断している横断歩道を横切る自転車を多く見かけます。

交通事故における自転車事故の比率も昔よりも高く、自転車事故で死傷者が出た場合に、加害者（自転車の運転者）に高額な損害賠償を命じる判決も出ています。また、これらの事故の加害者が小中学生や高校生であり、親が賠償しなくてはならない場合もあります。そのために自転車事故の状況を踏まえ、万一の場合に高額な損害賠償に対応できるような保険への加入を促進する動きが出てきました。中学校では自転車通学生以外にも部活動等で自転車に乗る機会も多く、未加入の場合は加入を検討いただきますようお願いいたします。

## ◇教科書展示会について◇

中学校社会の歴史的分野の教科書で新たに1社が教科書検定に合格しましたので、下記の会場で教科書が展示されます。是非ご覧くださいませようお願いいたします。

教科用図書法定展示会 6月11日（金）～6月25日（金）

・会場 教科書センター（伊勢市生涯学習センター いせトピア3F）

・期間 6月21日（月）の休館日を除く14日間 9:00～21:00